SANYO DENKI
NEWS RELEASE

2014 年 6 月 19 日

報道関係者各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
山洋電気株式会社
広報部　部長　塚田 明
TEL（03）5927 1040（直通）

UPSのオプション　ネットワーク関連製品が，新IPアドレス規格 IPv6 に対応

山洋電気株式会社（社長 山本茂生，資本金99億円）は，無停電電源装置（UPS）とともに使用する「LANインタフェースカード」※1とUPS管理ソフト「SANUPS SOFTWARE」※2の新モデルを開発しました。新しいインターネットの通信プロトコルであるIPv6（インターネットプロトコルバージョン6）※3に対応しました。

【特長】

IPv6に対応

従来のインターネットの通信プロトコルであるIPv4に加えて，新しいIPv6に対応しました。
世界中で推進されているIPv6に対応することで，将来にわたって安定して製品をお使いいただけます。

※1：当社の UPS に搭載し，ネットワークを経由して，電源障害時の対策を迅速にとることができる製品です。また，遠隔から UPS の制御および管理をおこなうことができます。

※2：当社のUPSを管理するソフトウェアです。商用電源の異常時に，UPSに接続しているコンピュータを自動的にシャットダウンし，安全に停止することができます。

※3：従来の IPv4 は空きアドレスの枯渇が迫っており，膨大なアドレスを利用できる IPv6 への対応が進められています。

【仕様】

・LAN インタフェースカード

機能	・ コンピュータの自動シャットダウン（マルチプラットフォーム対応） ・ 電源冗長化コンピュータのシャットダウン ・ 復電時のコンピュータ自動起動 ・ スケジュール運転 ・ UPS の状態表示（Web ブラウザ，SSH または Telnet 対応） ・ SNMP エージェント（RFC1628，JEMA-MIB，山洋電気プライベート MIB） ・ E-Mail 送信／受信 ・ NTP（Network Time Protocol）対応 ・ 設定値ダウンロード／アップロード ・ テスト機能（スクリプト実行，E-Mail 送信，SNMP トラップ送信，シャットダウン） ・ syslog サーバへのイベント通知 ・ 測定値のしきい値監視機能 ・ 統計グラフ表示機能
対応プロトコル	TCP/IP，UDP，DHCP，　SNMP(v1，v2，v3)，HTTP，HTTPs，Telnet，SSH，FTP，FTPs，SMTP(over SSL/TLS)，POP3(over SSL/TLS)，APOP，NTP
消費電力	1.4W※4 3.5W 以下　（LANインタフェースカード＋温度／湿度センサ 16 個の場合）※5
外形寸法	W105×D125×H23.5mm
型番	PRLANIF003／PRLANIF004／PRLANIF005／PRLANIF006

・IPv4，IPv6 アドレスのデュアルスタックで動作可能。

・登録装置はホスト名（IPv4，IPv6 どちらかで名前解決），または IPv4，IPv6 いずれかのアドレスで登録可能。

※4：PRLANIF003／PRLANIF004 の場合

※5：PRLANIF005／PRLANIF006 の場合

・SANUPS SOFTWARE

型番	PMS40J00／PMS41J00

・サーバの場合，IPv4，IPv6 アドレスのデュアルスタックで動作可能。

・クライアントの場合，ホスト名（IPv4，IPv6 どちらかで名前解決），または IPv4，IPv6 のいずれかのアドレスで登録可能。

【発売予定日】

2014 年 7 月 1 日

リリースに記載されている内容はすべて，2014 年 6 月 19 日現在の実績です。

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
執行役員　営業本部 副本部長　小泉 泰之
広報部　部長　塚田 明
TEL (03)5927 1040 FAX(03)5952 1603

別紙：製品写真

LAN インタフェースカード（型番：PRLANIF005/6）



SANUPS SOFTWARE

